

## 第 2 次かつしか健康実現プランの進捗状況について

### 1 趣旨

第 2 次かつしか健康実現プランは、「葛飾区基本計画」を指針とし、区の他の計画と調和を図りながら、区民の自主的な健康づくりとそれを支える地域における保健・医療の充実に関する計画として平成 30 年度に策定したもの（計画期間：令和元年度～令和 6 年度の 6 年間）である。

本計画では、最終目標値（令和 6 年度値）を設定しており、達成状況について報告するもの

### 2 目標達成状況

本計画において設定している最終目標（令和 6 年度値）の達成状況は以下のとおり（詳細は資料 2 - 2 のとおり）

#### 【総合目標】

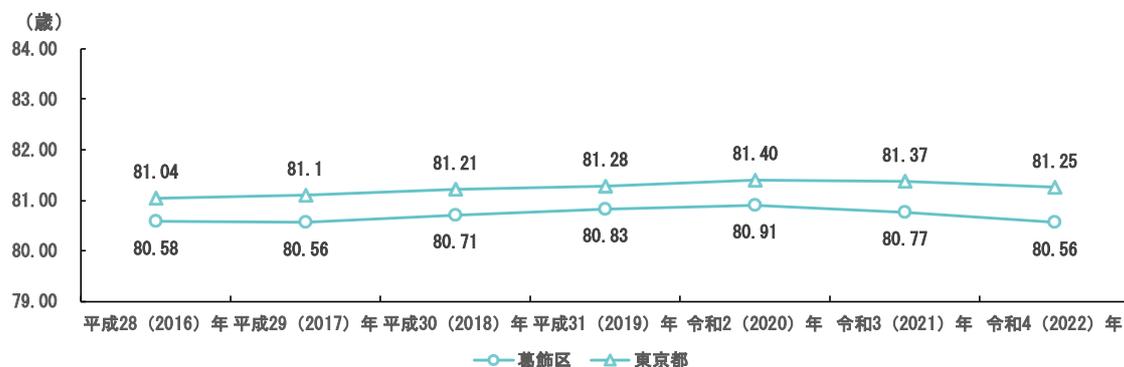
##### 65 歳健康寿命（要支援 1）

計画策定時	令和 5 年度	最終目標
男性 80.58 歳	男性 80.56 歳	男性 81.34 歳
女性 82.47 歳	女性 82.67 歳	女性 83.48 歳
（平成 28 年値）	（令和 4 年値）	（令和 5 年値）

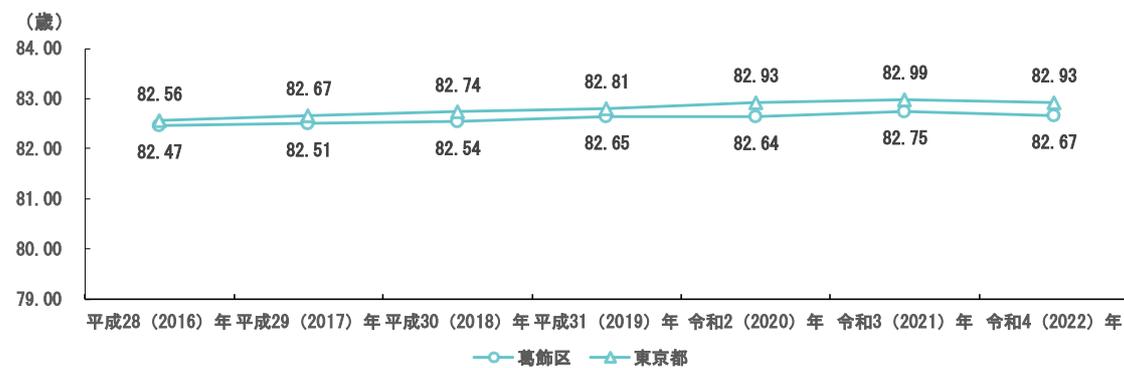
#### 【個別指標】

基本目標	項目数	改善	目標達成
1 すべての区民の健康づくりの推進	10	8/10	7/10
2 生活習慣病の予防と健康的な生活習慣の定着	19	10/19	6/19
3 安全安心な生活環境の確保	5	2/5	1/5
4 医療環境の充実	5	5/5	1/5
合計	39	25/39	15/39

●65 歳健康寿命（要支援1）の推移（男性）



●65 歳健康寿命（要支援1）の推移（女性）



(出典)「65 歳健康寿命（東京保健所長会方式）」（東京都保健医療局）

### 3 総括

葛飾区では、「健康寿命の延伸」を目指し、様々な事業に取り組んできた。

総合目標である「65歳健康寿命(要支援1)」は、計画当初と比較すると、男性が0.02歳減少、女性が0.20歳の増加となっている。男性については、令和2年をピークに葛飾区も東京都も減少傾向にある。女性については、増加傾向にあったが令和4年はやや減少している。

個別の成果指標では、主なものとして、「1 すべての区民の健康づくりの推進」においては、7項目が目標達成しており、特に「健康づくりに取り組んでいる区民の割合」は計画策定時の56.6%から70.1%と大きく改善している。

「2 生活習慣病の予防と健康的な生活習慣の定着」では、歯と口の健康に関する指標は3項目とも改善し目標を達成しているが、がんの予防及び糖尿病の予防に関する指標をはじめ目標未達成の指標が多く、更なる取組の推進が必要である。

「3 安全安心な生活環境の確保」では、結核罹患率は大幅に改善している。食品衛生、環境衛生については、目標未達成ではあるが、元の数値が高く引き続き高い水準を維持したい。

「4 医療環境の充実」では、かかりつけ医、かかりつけ歯科医及びかかりつけ薬局を持っている割合については、改善傾向にある。

総合目標が目標値に到達しておらず、個別の指標についても目標未達成となっているものが多いため、更なる取組を推進する必要がある。

(仮称)第3次かつしか健康実現プランの策定においては、引き続き「健康寿命の延伸」を総合目標とし、健康づくりに関する取組やがん検診の受診率改善、糖尿病予防、自殺対策等に関する取組を推進していき、各指標の改善と目標の達成を図る。